

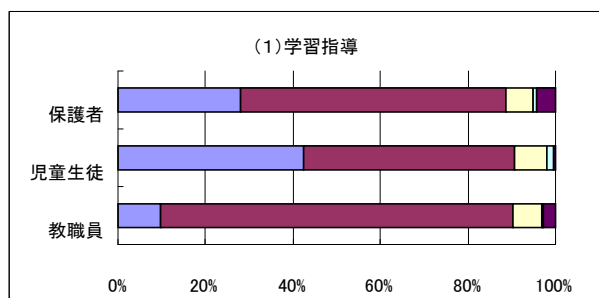
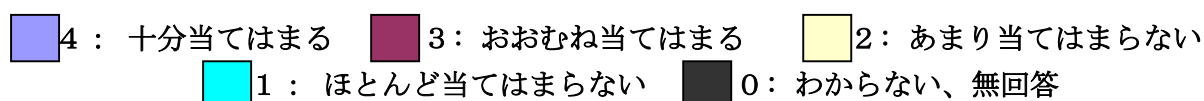
平成20年度 学校評価の実施結果

八戸市では、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童生徒を育成するため、「地域の子どもは、地域からはぐくむ」という考えに立ち、家庭・地域社会との連携による開かれた学校づくりの推進に努めています。

そこで、学校教育についての保護者や地域住民の思いや願いを受け止めるため、保護者など学校関係者による評価と教職員による自己評価を実施しました。

ここでは、市内全小・中学校の保護者、児童生徒、教職員を対象とした共通設問のアンケート結果をお知らせします。

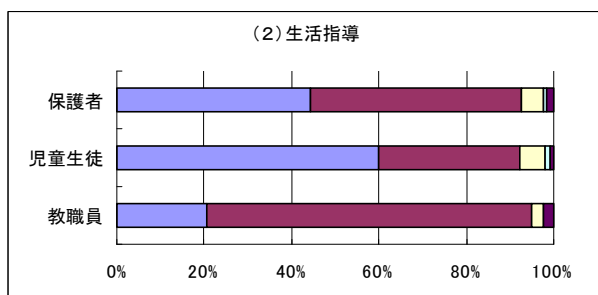
1 小学校



(1) 学習指導

観点：学校は、子どもにわかりやすい授業を行っている。

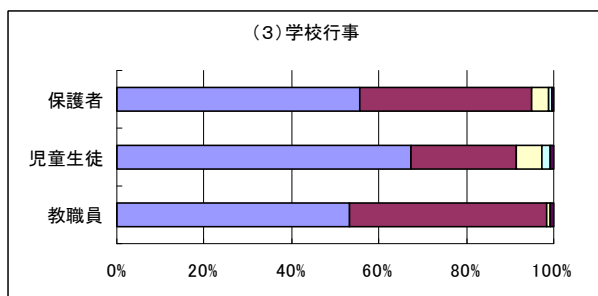
保護者、児童、教職員とも80%以上の肯定的な回答が寄せられ、概ね良好と考えられます。



(2) 生活指導

観点：子どもは、学校で友達と仲よくしている。

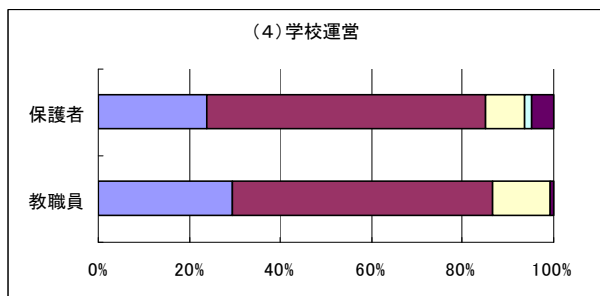
保護者、児童、教職員とも90%以上の肯定的な回答が寄せられ、概ね良好と考えられます。



(3) 学校行事

観点：子どもは、楽しそうに学校行事に参加している。

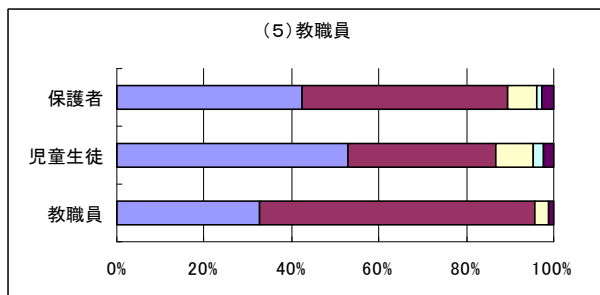
保護者、児童、教職員とも90%以上の肯定的な回答が寄せられ、概ね良好と考えられます。



(4) 学校運営

観点：学校の教育方針や指導の重点は、わかりやすい。

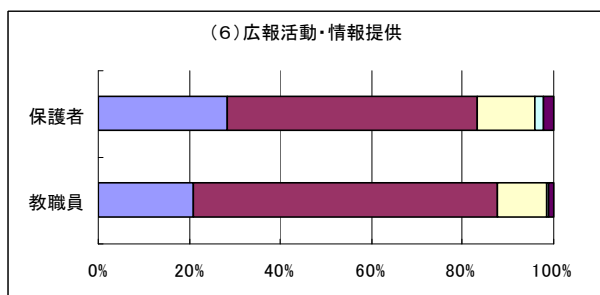
保護者、教職員とも80%以上の肯定的な回答が寄せられ、概ね良好と考えられます。しかし、教職員の否定的な回答の割合が他項目に比べて高くなっているため、今後の課題としてとらえることができました。



(5) 教職員

観点：先生は、子どものがんばったことを認めてくれる。

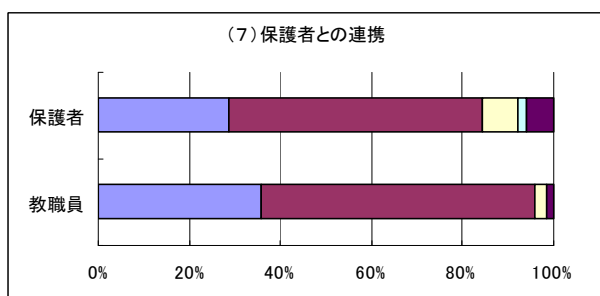
保護者、児童、教職員とも80%以上の肯定的な回答が寄せられ、概ね良好と考えられます。しかし、児童の否定的な回答の割合が他項目に比べて高くなっているため、今後の課題としてとらえることができました。



(6) 広報活動・情報提供

観点：学校は、学校や子どもたちの様子等の情報を家庭に提供している。

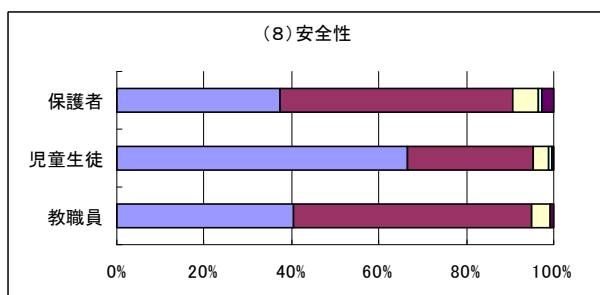
保護者、教職員とも80%以上の肯定的な回答が寄せられ、概ね良好と考えられます。しかし、保護者、教職員とも否定的な回答の割合が他項目に比べて高くなっているため、今後の課題としてとらえることができました。



(7) 保護者との連携

観点：学校は、保護者の意見に耳を傾けてくれる。

保護者、教職員とも80%以上の肯定的な回答が寄せられ、概ね良好と考えられます。しかし、保護者のアンケート結果と教職員の自己評価結果との差異を的確にとらえる必要があります。

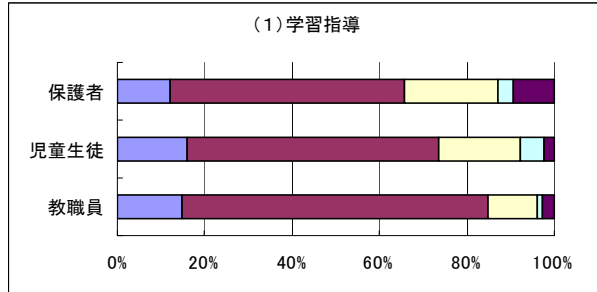
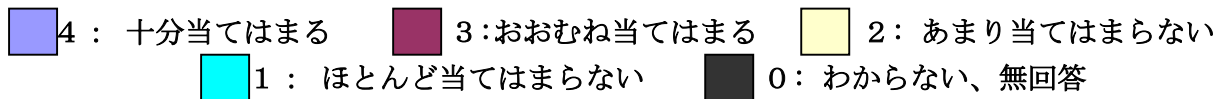


(8) 安全性

観点：学校は、子どもたちの安全を考えた指導や訓練を行っている。

保護者、児童、教職員とも90%以上の肯定的な回答が寄せられ、概ね良好と考えられます。

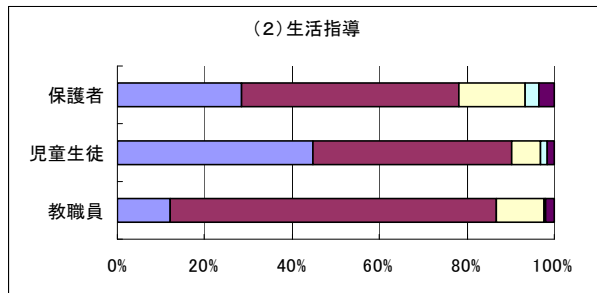
2 中学校



(1) 学習指導

観点: 学校は、子どもにわかりやすい授業を行っている。

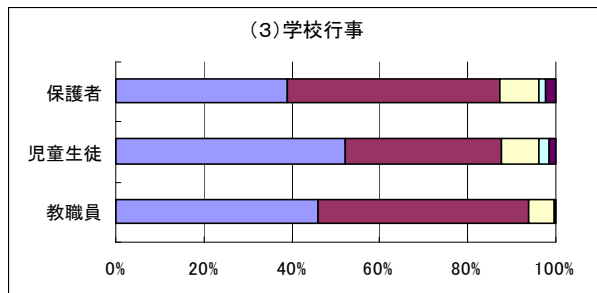
保護者及び生徒の肯定的な回答の割合が他項目に比べて低く、今後の課題としてとらえることができました。また、保護者及び生徒のアンケート結果と教職員の自己評価結果との差異を的確にとらえる必要があります。



(2) 生活指導

観点: 子どもは、学校で友達と仲よくしている。

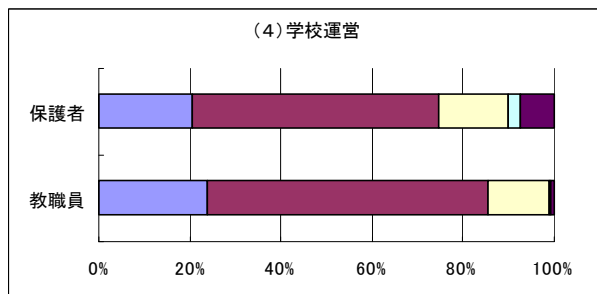
保護者のアンケート結果と生徒のアンケート結果及び教職員の自己評価結果との差異を的確にとらえる必要があります。



(3) 学校行事

観点: 子どもは、楽しそうに学校行事に参加している。

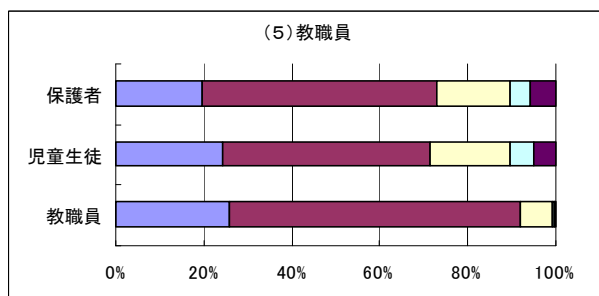
保護者、生徒、教職員とも80%以上の肯定的な回答が寄せられ、概ね良好と考えられます。



(4) 学校運営

観点: 学校の教育方針や指導の重点は、わかりやすい。

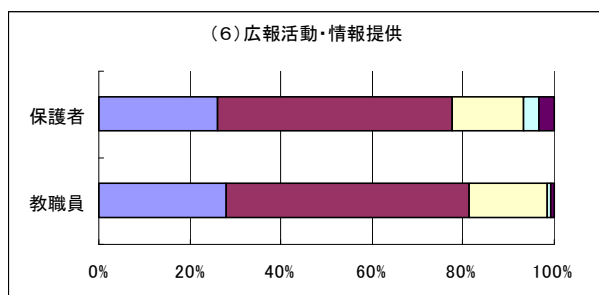
保護者のアンケート結果と教職員の自己評価結果との差異を的確にとらえる必要があります。



(5) 教職員

観点：先生は、子どものがんばったことを認めてくれる。

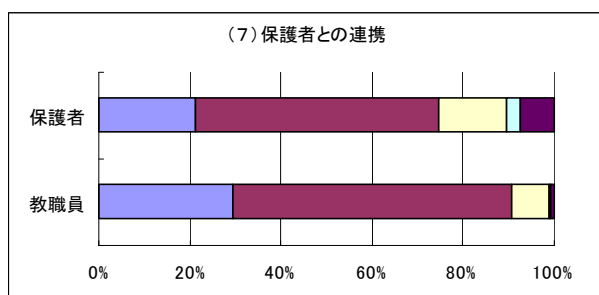
保護者及び生徒の肯定的な回答の割合が他項目に比べて低く、今後の課題としてとらえることができました。また、保護者及び生徒のアンケート結果と教職員の自己評価結果との差異を的確にとらえる必要があります。



(6) 広報活動・情報提供

観点：学校は、学校や子どもたちの様子等の情報を家庭に提供している。

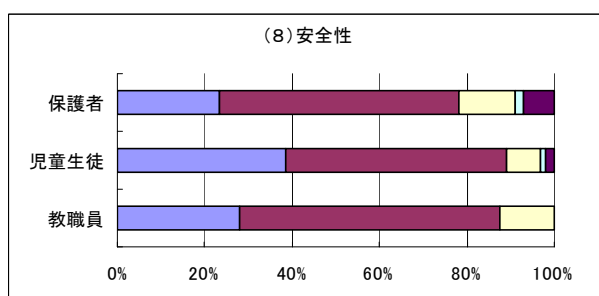
教職員の否定的な回答の割合が他項目に比べて高くなっているため、今後の課題としてとらえることができました。



(7) 保護者との連携

観点：学校は、保護者の意見に耳を傾けてくれる。

保護者のアンケート結果と教職員の自己評価結果との差異を的確にとらえる必要があります。



(8) 安全性

観点：学校は、子どもたちの安全を考えた指導や訓練を行っている。

保護者のアンケート結果と生徒のアンケート結果及び教職員の自己評価結果との差異を的確にとらえる必要があります。

3 今後の取り組み

学校評価の結果を真摯に受け止め、児童生徒がより良い学校生活を送れるよう、学校運営の改善と学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを支援し、教育水準の保証・向上を図っていきます。今後も、学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせ先

八戸市教育委員会 学校教育課 学校評価担当

TEL 0178-43-9153 (直通)